

## おすすめの本



こんな本も読んでみましょう

選者：日本児童文学者協会 事務局長 藤田 のぼる

作：ペロー（「ペロー童話集」／「ペロー昔話・寓話集」より）

### 「サンドリヨンまたは小さなガラスのくつ」

おきわすれられたガラスのくつが、しあわせをよぶ

わたしたちが知っている「シンデレラ」は「灰（はい）かぶり」というみで、そのフランス語（ご）がサンドリヨン。いつも、よごれたふくで灰をかぶっているようなサンドリヨンが、すてきなドレスのすがたにへんしんし、王子のころをいとめます。さいごのガラスのくつのばめんは、けつまつをしてもドキドキします。

作：ペロー（「ペロー童話集」／「ペロー昔話・寓話集」より）

### 「おやゆび小僧（こそう）」

ーばん小さな子の、でっかい大ぼうけん！

まずしいきごりの、ふうふのいえには、男の子ばかり七人。すえっ子はからだ小さく、「おやゆび小僧」とよばれていた。ある年、ひどいききんのため、たべるものがなくなり、りょうしんは子どもたちを森にすてにいくことに。しかし、りょうしんのそうだんを、こっそりきいていたおやゆび小僧は、みごとにいさんたちをたすけ出す…。

作：竹下 文子

### 「わたしおてつだいねこ」

おてつだいがにがてな、おてつだいねこのはなし

まい日、いえのしごとでいそがしいおばさんが、「ねこの手もかりたいわ」といったら、ほんとにねこのおてつだいさんがやってきた。なんでもできるといったのに、せんたくはだめ、そうじもだめ、それで、おひるねは大すきというおてつだいねこ。ついに、おばさんもがまんできず…。

作：南部 和也

### 「ネコのタクシー」

トムがはじめたネコのタクシー

タクシーのうんてんしゅのランスさんに、かわれることになった、ネコのトム。はしるのだけは大のとくいだ。ランスさんが足のほねをおり、しごとができなくなってしまったので、かわりに、ねこのタクシーをはじめることになった。おきゃくさんは、のってくれるだろうか？ ちゃんとお金はもらえるだろうか…？